

## ⑥一般社団法人みんなの実家 (鳥取市)

子どもから高齢者まで多くの人に場所を提供する一般社団法人「みんなの実家」。鳥取市南吉方3丁目の古民家を改装して地域食堂などを開き、まるで「実家」のように気軽に立ち寄りほっと一息つける居場所づくりに取り組む。

元中学校教諭の津村雄一代表理事が2022年、地域食堂やフリースクールなどを運営する地域の居場所としてオープンした。地域



## ほっと一息つける場所に

ASUYOKUで考えた楽しいアイデアを発表する参加者。8月10日、鳥取市南吉方3丁目



密着総合型サードプレイス拠点として、季節のイベントを実施したり、趣味の教室などを開きたい人向けに場所の提供もする。

今年8月には初めて夏祭りを開き、鳥取県と共催する子どもミーティング「ASUYOKU」の発表会も

同時開催した。

ASUYOKUは県東部地区の小4〜高3の15人が明日をよくする方法を話し合い、生成AIを用いて斬新なアイデアを創出する企画。「衣」や「遊」など五つの

テーマを基に5チームに分かれて、日々の生活を楽しくするための斬新な企画を1日半かけて考えた。古民家で実施し、大学生も参加してサポートするなど若い

世代の交流の場にもなった。祭りを統括した米国の通信制大学に在籍する明石到真さん(21)は「子育て世代だけではなく、大学生や高校生、高齢者などさまざまな層が交わる場所になれば」と話した。

世代の交流の場にもなった。祭りを統括した米国の通信制大学に在籍する明石到真さん(21)は「子育て世代だけではなく、大学生や高校生、高齢者などさまざまな層が交わる場所になれば」と話した。